



有済

平成 11 年 11 月号

京都市立有済小学校

創立 130 周年記念式典が盛大に行われる

私達の有済小学校は、今年創立 130 周年を迎えました。

10 月 19 日(火)、ご来賓・地域の皆様方、保護者のみなさん等、たくさんの方々のご列席の下、創立記念式典が盛大に行われました。

「130 周年記念事業委員会」が設立され、事業の 1 つとして開催されたものです。

創立記念日は 10 月 21 日ですが、4 年生の「花背山の家」での校外学習が 20 日～21 日に実施のため、19 日に式典を行ったものです。

たくさんのご祝辞をいただいた後、京都市長さんよりいただいた「書」が披露されました。



『学遙志』(学は志を遙る…がくは こころざしを へりくだる)というものです。

この意味は、「学ぶにあたっては、様々な人の様々な考え方に対し、謙虚に耳を傾ける気持ちを持つことがたいせつである。」という意味です。人間の生涯学習の観点からすると、大切なことであろうと思います。

この書は、新しくなった「ふれあいサロン」に掲げさせていただきます。ありがとうございました。

式典の第 1 部の最後に、40 年前の創立 90 周年の時に作られた『有済讃歌』が、子どもたちによって披露されました。2 学期に入り、毎朝子どもたちは一生懸命練習してきたものです。

みなさん、どうだったでしょうか。

式典は第 2 部に入り、各学年の子どもたちが授業の中で、有済校の 130 周年について調べたことや、昔の学校唱歌などをがんばって発表してくれました。どの学年も大変すばらしい発表振りで、みなさんに大いに感動を与えたようでした。子どもたちも大変満足気でした。



式典も終わり、全員が校庭に出て、ちょうど正午に屋上の太鼓望楼から打ち鳴らされる太鼓の音に、明治の頃の郷愁に浸りました。

明治 9 年に、人々に時刻を知らせるために各小学校に太鼓望楼を作りました。有済校の太鼓望楼は、その後昭和 27 年に現在のように校舎の屋上に移築され、大切に保管され、現在では有済校にだけ残っている貴重なものです。

太鼓望楼から太鼓が打たれたのは、何年ぶりか定かではありませんが、察するに 100 年位はたっていると思われます。

創立 130 周年にあたり、40 年ぶりに「有済讃歌」が、100 年ぶりに「太鼓望楼」の太鼓がと、みなさんに歴史を感じていただけたと思います。改めて、有済校のすばらしさを感じました。



有済讃歌 をご紹介します

有済を讃える歌です。創立 90 周年の時に、当時有済校の石井五郎先生の作詞・作曲によるものです。またいろんな時、いろんな場所で歌えればと思います。

有 済 讳 歌

石井五郎詞曲

J = 104
なつかしく ちかいもて

一、加茂川の清き流れ
仰ぎみるわれらが学舎
濟す有りとあゆみ重ねし
永き日の跡をしのばん

二、ひがし山日々にのぞみて
磨かましわれらが生命
稚くとも難きに耐えて
いざともにへぎみ学ばん

三、屋上のやぐら太鼓は
あす創るわれらが調べ
豊かなる心ばえもて
新たなる道をすすまん

有 済 讳 歌

創立九十周年に寄せて

11月の主な行事予定

- | | |
|------------|------------------------|
| 11 / 3 (水) | 京都市学童柔道大会 |
| 6 (土) | PTA支部コーラス交歓会 |
| 7 (日) | 陸上記録会(6年生), 三条町づくりフェスタ |
| 9 (火) | PTA広報委員会 |
| 12 (金) | 「部落問題を考える集い」基礎講座1 |
| 14 (日) | サッカー交歓会 |
| 17 (水) | 支部学童音楽会 |
| 19 (金) | 学芸会, 「部落問題を問うる集い」基礎講座2 |
| 20 (土) | 支部駅伝大会(鴨川河川敷) |
| 22 (月) | 新1年生就学時健康診断 |
| 26 (金) | PTAベルマーク委員会 |
| 27 (土) | 全市学童音楽会 |
| 30 (火) | マラソン前検診 |